

## LIBRARY



入学・進級おめでとうございます。世中図書館もよろしく！

3年生は修学旅行、1年生はオリキャンに無事行けて良かったですね。寝食を共にすると、友達との距離は一気に近くなりますよね。

## 『遠い空の下、ぼくらはおそろおそろ声を出す』野中ともそ 光文社



一葦は、アメリカ1のチャンポン店を出したいという父の夢につきあって、マンハッタンにやってきた。楽しめなかった高校生活も、アメコミ好きの3人の少年たちと親しくなり、さらにはアカペラに魅了され4人で練習をすることで少しずつ変化が。気になるのは長崎にいるすぐりのこと。アメコミがきっかけで親しくなったすぐりは、合唱部の部長としていつも輝いていた。なのに突然の病！不安なすぐりを受け止めきれなかった一葦。二人の仲はこじれ、音信不通のまま遠く離れてしまった。高校ではすぐりはまだ歌おうとはしなかった。ところが新型コロナの爆発的感染で、一葦の父がアジア人への偏見から言われなき暴行を受け大けがをしたことを知ったすぐりは…。

## 『夜明けのすべて』瀬尾まいこ著 文藝春秋 2020



映画化されたことで、原作に手を伸ばす人も増えそうですね。社員がたった6名の会社に勤務する藤沢美沙（28歳）と山添孝俊（25歳）が主人公。美沙は、PMS（月経前症候群）で、毎月一回、どうしてもイライラががまんできなくなる。一方、孝俊はパニック障害を抱えている。二人は大企業からの転職組だった。それぞれ辛い思いをして、今の会社に来たにもかかわらず、はじめはぶつかり合う二人。それを温かく見守る社長や同僚のもとで、少しずつお互いの苦しみを理解し、むしろ助け合うようになっていくのだった。（「PMS」の本も入れました。）

## 『成瀬は天下を取りに行く』宮島未奈著 新潮社 2023



ゲラの段階から著名人の熱い推薦文が目に入っていた1冊。読んでみて納得。第一話「ありがとう西武大津店」は、中2の成瀬が「嶋崎、私はこの夏を西武に捧げようと思う」という一言から始まります。嶋崎とは、成瀬の幼なじみ。本人曰く、凡人であると。しかし成瀬は違うのだ。幼い時から、天才の片鱗が！でもそういう子は何かと孤立していく。成瀬も明らかに同学年からは浮いている。だから私こと嶋崎みゆきは、ちょっと離れた立ち位置を崩さない。しかし常に成瀬のことを気にかけているのだ。成瀬をめぐる6篇の物語。ぜひ皆さんにも読んで、この面白さを堪能してほしい！

## 『あした、弁当を作る』ひこ・田中 講談社 2023



世中生の皆さんも、小学校では給食を食べてきた人が多いかと思いますが、今日のお弁当、誰が作りましたか？この物語の主人公、龍樹の場合はお母さんです。ありがたい話ではありませんか。それなのに近頃龍樹はいつてらっしゃいと触れる母の手に寒気がし、昼に開いた弁当もゾクツとしてしまったのです。隣の席のマシロは両親が共働きなので、弁当は自分で作っていると知り、龍樹も自分で弁当を作ろうと決意します。ところが、龍樹の母は悲しみ、父は母を悲しませるようなことをした龍樹を叱る。さてさて、龍樹はどうなる？

## 『ミライの源氏物語』山崎ナオコーラ著 淡交社 2023



源氏物語は、平安時代がどんな時代だったかを理解し、その時代の人々がこの物語をどのように受け止めたかを想像しながら読むほうが一般的でしょう。でもナオコーラさんは違うのです。この著名な本を、現代に引き寄せて読んでみる。しかも、現代の社会規範と照らし合わせながら。各章のタイトルは、たとえばルッキズムー末摘花、ロリコンー紫の上、マザコンー桐壺更衣と藤壺…。

## 『ヒトの言葉 機械の言葉』川添愛著 角川新書 2020



チャットGTPの話が、大人の世界では何かと飛び交う今日この頃、中学生の間ではどうでしょう？この本は2020年出版の本とはいえ、言語学と自然言語処理の両方に精通している著者だからこそ書ける興味深い1冊。そもそも計算器機のコンピュータがなぜ言語を扱えるのか。一方で、「言語」とは何なのか？この両方から迫っていく本です。AIがもし、あなたを心地よくするような言葉を囁いてくれたら、たとえそこに何の感情がなかったとしても、私たち人間は、ウルツと来てしまうかも。でもこの本を読むと少し認識が変わるかもしれませんよ。

## 『女王さまのワードローブ』J・ゴールドイング文 ケイト・ヒンドレ絵 BL出版



絵本は小さい子のもの…という固定概念があったら、ぜひそれを壊してほしいと思える1冊です。昨年9月に96歳で亡くなられたエリザベス女王は、25歳の若さで女王になり、それから70年の長きにわたり、公務を続けられました。その時々女王にふさわしい姿で国民の前に立ちました。幼い時代のエリザベスに始まり、女王時代のさまざまなワードローブとともに、その時代が語られます。美しいこの絵本、あなたも手にとってみませんか？

## 『女性を閉じ込める「ずるい言葉」』森山至貴著 WAVE出版 2023



昨年出した『10代から知っておきたいあなたを閉じ込める「ずるい言葉」』が好評だったからか、第二弾が出ました。本は切り口が大事ですね。どの言葉も、長く女性として生活していれば、直接言われたり、誰かが言われるのを聞いたり。あるいは男女関係なく、言う側になっているかもしれません。さて中学生の皆さんには、これらの言葉はどう響くのでしょうか？第3弾は男性閉じ込め版かしら？

## 『語学の天才まで1億光年』高野秀行著 集英社インターナショナル 2022



辺境ノンフィクション作家の高野秀行さんのポリシーは、「誰も行かないところに行き、誰もやらないことをやり、誰も書かないことを書く」ことだそうです。確かに、こんな本、高野さん以外に書けそうもありません。著者は辺境での探検的活動のために、長くても1年、短ければ2.3週間、平均すれば数か月学習しただけで、現地の人たちとコミュニケーションを始める。高野さんにとって言葉は道具なのですが、時には「魔法の剣」にも思えるとか。ただし、その地から去ると、とたんに使わなくなり、砂漠に撒いた水のように蒸発してしまうそうです。だとしても、あるいはだからこそ、この本はめっちゃ面白いのですよ。

3月～4月にはいった本の一部です。リクエストは常時受け付けています。

登録No.	NDC	書名 1	著者名 1	出版者	出版年
038968	002I	その情報はどこから?	猪谷千香	筑摩書房	2019/02
039018	024U	本屋になりたい	宇田智子	筑摩書房	2022/07
038935	141S	私たちはどう学んでいるのか	鈴木宏昭	筑摩書房	2022/06
038990	143E	アタッチメントがわかる本	遠藤利彦 監修	講談社	2022/08
038976	238I	ウクライナ・ノート	イゴルト 作	花伝社	2022/10
039019	291T	古典と歩く大人の京都	適菜収 [著]	祥伝社	2023/04
038998	319U	どうすれば争いを止められるのか	上杉勇司 著	WAVE 出版	2023/01
039017	329N	ぼくたちクルド人 = We are Kurdish	野村昌二	合同出版	2022/11
038994	349N	水族館のアシカはいくらで買える?	野崎敏彦 著	合同フォレスト	2022/10
038985	367C	私は男でフェミニストです	チェスンボム 著	世界思想社	2021/11
038984	367G	「男女格差後進国」の衝撃	治部れんげ	小学館	2020/10
038958	367M	ジェンダーのとびらを開こう	村田晶子他	大和書房	2022/10
038988	367S	ジェンダー平等社会の実現へ	杉井静子	日本評論社	2023/02
039016	367S	僕らが学校に行く理由	渋谷敦志 写真文	ポプラ社	2022/08
038965	367S	こどもジェンダー	シオリーヌ 著	ワニブックス	2021/05
038987	376A	乳幼児の発達と保育	秋田喜代美 監修	朝倉書店	2019/08
038995	3760	勇者たちの中学受験	おおたとしまさ	大和書房	2022/11
038970	457M	恐竜学 = Science of Dinosaurs	真鍋真	学研プラス	2020/07
038964	595S	化粧の力の未来	資生堂みらい開発	7レグランスジャーナル	2022/05
038928	596M	高校生レストランまごの店	村林新吾	岩波書店	2015/03
038978	726	完全解説装束の描き方	ながさわとろ 著	誠文堂新光社	2023/01
038979	726	リアルなキャラクターを描くためのデッサン講座	西澤晋 著	誠文堂新光社	2022/08
038980	726	幻想的な背景を描く	六七質 著	誠文堂新光社	2022/07
039000	756S	刀剣図鑑	刀剣画報編集部	ホビージャパン	2023/03
035781	8160	中高生からの論文入門	小笠原喜康	講談社	2019/01
038954	913A	ずっとずっと、キミとあの夏をおぼえてる。	朝比奈希夜	スターツ出版	2017/07
038997	9130	きみの鐘が鳴る	尾崎英子 作	ポプラ社	2022/11
038911	9130	ラノベ古事記	小野寺優	KADOKAWA	2017/07
039011	913Si	小説すずめの戸締まり	新海誠 [著]	KADOKAWA	2022/08
039027	913Su	恋とそれとあと全部	住野よる	文藝春秋	2023/02
039012	929C	明るい夜	チェウニョン 著	亜紀書房	2023/02
038959	933A	熊と小夜鳴鳥	C・アーデン	東京創元社	2022/11
039013	933R	デイス・イズ・マイ・トゥルース	Y・ラーマン	静山社	2023/01
038907	933S	世界を7で数えたら	H・G・スローン	小学館	2016/08
038908	943S	ふたりきりの戦争	H・シュルツ 作	徳間書店	2006/09

### 2023年度図書委員会発足。今年の活動目標は、「本との濃厚接触/ホントの濃厚接触」

2023年度の図書委員会がスタートしました。これまでやってきたことはもちろん、新しいことにも挑戦してみたいと一同思っています。

前期は、図書委員一人ひとりが、自分のやりたいことを継続して行います。もちろん、世中生のみなさんに、「本」の魅力や、「図書館」の良さを伝えるためです。でも、何より図書委員が本を楽しむことがイチバンかも。本のことなら、各クラスの図書委員に、なんでも聞いてみてくださいね。頼れる図書委員なので！



こんなことやってます！



### 77回生オリエンテーション



77回生のオリエンテーションも無事終了。読書好きが多い学年みたいで、昼休みの図書館はさらに賑やかになりました。

### 77回生 社会「世界の果ての通学路」から始まる地理学習



今回は映像を見たあとに、世界の子ども姿を描いた本を1冊探しました。たくさんある中から、「これ、読みたいな」と思う決めては何？

### 76回生 国語 情報と向かい合う



すべての類で猫の本のタイトルを考えたり、本のタイトルから五行歌を作ったり…。みんな楽しそうでした。